



保昌寺(宮城県蔵王町)に開苑した、樹木葬型公園墓地「蔵王メモリアルパーク 楓の丘」



毎年5月最終土曜日に合同供養を開催

清月記 presents

樹木葬 バスツアー

樹木葬型公園墓地
見学会場 **蔵王メモリアルパーク 楓の丘**
(蔵王町 保昌寺) 林田1Cより車で5分

予約制 20組様限定(1組2名様迄可能)
※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。当選者のみ案内状を郵送させていただきます。

ご予約
お問合せ **ぶつだんギャラリー 中央清月記 ☎022-216-5777**

開催日時 **10/7(土)** 泉 清月記 9:30 発~ 15:00 着
太白清月記 9:45 発~ 14:30 着

応募締切 平成29年10月1日(日) お申込は上記連絡先までお電話ください。



「樹木葬バスツアー」の案内

展開しており、全国の石材店300社余で組織する「全国優良石材店の会」(全優石)にも加盟する。

内藤氏によると、清月記で葬儀を施行したお客様で仏壇を購入したいという人は約2割。墓石については、「まだ、その数値をとっていないが、仏壇より若干、下回るくらいだと思う」という。これは「生前に仏壇を買うお客様は少ないが、生前にお墓を建てるというお客様はけっこういる」ためだ。石伸がグループ会社になったことから清月記では、清月記で葬儀を施行したお客様からお墓の相談があった場合、すべて石伸に紹介するようにした。石伸も「ぶつだんギャラリー」の各店舗にスタッフを定期的に派遣して、来店したお客様から墓石の相談を受けたときに、即座にすべてのサービス対応できる態勢を敷いた。

石伸では、県南部の岩沼市に位置することもあってショールームを設けず、お客様を霊園に案内し、自社が施工したお墓を見てもらうという営業スタイルをとってきた。泉区にある市営の「いずみ霊園」は、「墓石の展示場」といわれるくらい、さまざまな石種や形のお墓が建っている。「現在は、石伸のスタッフが同行し、お客様に実際にお墓が建っているのを見ていただいて、

墓石の石種や形を決めていただいている」という。すでに霊園の区画が決まっている、後はお墓を建てるだけという場合などは、「CAD図をしっかりと製図し、墓石が建っているイメージを3Dでご提案するなどして、お客様からのご要望に的確に対応できるようにしていう」とする。

ただ、お客様が日常的に見学できる場所がないのは、やはり営業的な弱みとなる。そのため清月記では、17年6月に「ぶつだんギャラリー 泉 清月記」をリニューアルし、1階に墓石コーナーを設置。30種の石材見本とデザインの異なる墓石3基を展示し、具体的な商談をできるようにした。

そうしたなか、石材を見られる機会として人気を呼んでいるのが「お墓初売りバスツアー」である。これは、福島県伊達市で石材卸売を行なうカンノ・トレーディング(株)が毎年1月に、大型テント2張に約100基の墓石を展示する事業者向けの展示会を開催しており、それをそのまま展示しておいてもらい、値札を卸売価格から小売価格に変えて、事業者向け展示会の翌週に清月記としての販売会を行なっているものである。このバスツアーは清月記で葬儀を施行した人を対象に参加費無料で開催しているが、墓地は亡